

夕刊 新報 六月二日發行

おえくぼ 男 岩 奥いと肩をたぐりかかれ... 夜を清々しい気分を満喫...

新妻久満夫 選 壺城歌壇 初夏 川越 加藤 純 弘

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

壺城歌壇 新妻久満夫 選 初夏 川越 加藤 純 弘

壺城歌壇 新妻久満夫 選 初夏 川越 加藤 純 弘

壺城歌壇 新妻久満夫 選 初夏 川越 加藤 純 弘

壺城歌壇 新妻久満夫 選 初夏 川越 加藤 純 弘

解決す(同八) 一杯とつがれたが飲む氣に... 懐からバットを取り出し...

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

浪人長屋 日岐武志 作 月草道子 書

開業 中野齒科醫院 院長 日本齒科 中野 惠次

難波醫院 小兒科 入院 自便

腸胃病 皮膚科 性病科

店員募集 本店 本年 同高小卒

井坂醫院 婦人科 午後 午後診

銘木建築木材 御用命 今一番 建築材料

余織田材木商店 建築材料 便利

日本石油株式會社特約店 關影商店平支店

品質第一 平牛乳舎 電話二六八番

樂い初夏が訪れました 是非「子タクシー」を

専門優良車 乗心地の超特快適三四

新車御披露 乗心地のよい三四年式

三井タクシー 電話六八五番

産科 婦人科 院長 木村寅次郎

外科 婦人科 醫學博士 内木宗八

木村病院 入院 病室完備

七月末頃迄の豫定で 大平町都計測量開始

大平町都計測量開始 完了後先づ道路網を協議
隣接十九部落を合併して人口三萬五千有餘の大平町を築き上げんとする町市計測は...

石城教育春季總集會

石城教育春季總集會 明三日第一校に開催
石城教育春季總集會は、既報の如く明三日午前十時...

全國的傾向に反し 常磐の貯炭減少

全國的傾向に反し 常磐の貯炭減少
製糸の非換短が主因
貯炭量は本年以來漸く減少傾向にあり...

メロン奨勵

メロン奨勵
郡産に名譽揚る
最近メロン栽培の盛んなる常磐地方のメロン年産額は約二萬五千石に達する...

米價漸落を辿る

米價漸落を辿る
昨日の共同販賣成績
昨日の共同販賣成績は八圓九角五分、神谷九圓四角...

風紀取締

風紀取締
座談會
女給舞臺の跳躍
女給舞臺の跳躍は、昨午九時、舞臺上で行なわれ、観客の注意を引いた...

平窪の亀裂は 水氣の欠乏が因

平窪の亀裂は 水氣の欠乏が因
關係者の調査を判明
既報、平窪村大字上平窪字、迄断水、其間二月末に雪...

尋常三年生が見事に 平町役場の大標札を揮毫

尋常三年生が見事に 平町役場の大標札を揮毫
舊藩時代の祐筆市原適翁の支孫
目を細くして喜ぶ祖父清沼町長
第三小學校、第三小學校で昨午の通話料...

若葉薫る杜の都から

若葉薫る杜の都から
平商兵舎見學隊通信
偉大なる哉科學文藝に於ける皇軍の活躍を大いに...

公園の躑躅見物人

公園の躑躅見物人
臨時電話に現れた數字
園と躑躅を巡った松ヶ岡公園見物人達は、従来手入...

無産者の懐るへ

無産者の懐るへ
鎌田娼妓の解放運動
平町五色町遊廓新甲子樓娼妓の許に駆け込み主人の迎へに...

平區言渡し罰金一束

平區言渡し罰金一束
自動車を墜し乗員を傷く
双葉郡浪江町大字権現堂字下嶺町七一料業熊川...

鷺口で殴る

鷺口で殴る
亂暴な橋入夫
双葉郡木戸村大字下小橋字吉方で十丹賭博をなした...

丁半と十丹

丁半と十丹
勿來町大字九面字九
勿來町大字九面字九、勿來町大字九面字九、...

辯士亂闘演劇

辯士亂闘演劇
錦村
大字中田字三三七七電氣職工見玉善雄...

赤城名物

赤城名物
平屋賣店
四段の人、勢に任せて自ら下り、...

平屋賣店

平屋賣店
赤城名物
四段の人、勢に任せて自ら下り、...

無産者の懐るへ

無産者の懐るへ
鎌田娼妓の解放運動
平町五色町遊廓新甲子樓娼妓の許に駆け込み主人の迎へに...

平町出生調

平町出生調
町役場
調査した昨午の出生数は、男二百三十七名、女二百...

赤城名物

赤城名物
平屋賣店
四段の人、勢に任せて自ら下り、...

靈峰羊羹

靈峰羊羹
平屋賣店
四段の人、勢に任せて自ら下り、...

日誌 陽曆 四月六日 三月十六日 三月二十日

赤城名物 平屋賣店

靈峰羊羹

無産者の懐るへ

平町出生調

赤城名物

平屋賣店

靈峰羊羹